

令和3年度の取組「市中から世界を変えよう」

校長 竹下 恭子

「おはようございます。」昇降口や校門前で登校した生徒の皆さんからこの一言を聞くことができると、1日のはじまりがとても清々しく感じられます。だれにとっても暮らしやすく、居心地が良いというのは、そんな他愛もない一言のあいさつから始まるのかもしれない、と思います。

6月22日、生徒総会がテレビ集会にて開催されました。一人ひとりの学校生活が充実したものになるように、そして「市中から世界を変えよう」を合言葉にして、今年もさまざまな取組が始まっています。活動の推進役となって動いていくのは、生徒会本部役員、学年評議員、専門委員会や特別委員会等の生徒の皆さんですが、教室で参加している生徒の皆さん一人ひとりの考えやアイデア、行動に期待することができる。そんなことを感じた生徒総会でした。



多くの委員会が、活動と関わりのある項目として SDGs目標17「パートナーシップで目標を達成させよう」を取り上げていますが、さまざまな立場や異なる考えを持つ人たちとそれぞれに力を出し合い、目の前の課題を解決していくことが今年の目標になると良いと思います。色々な物事に興味を持つこと。自分を大切にしながら、物事を他人事ではなく、自分ごとに。市ケ尾中の職員も一緒に考えて活動してまいります。

さて、市ケ尾中学校では今年の文化学習発表会にて、各クラスが「SDGs17の目標」のひとつを担当して取組の内容を発表することになりました。自分たちのクラスが担当する目標に向けて、資料を探したり、話し合ったりしています。どのような方向に取組が進んでいくのか、見守っていきたいと思います。

1年生遠足 晴天に恵まれクラスでチャレンジ



6月3日。晴天に恵まれ、1年生が入学後初の校外学習に出かけました。足柄「県立21世紀の森」にて、PAA(プロジェクトあしがらアドベンチャー)というさまざまな体験プログラムを経験しました。広大な緑に囲まれた森の中で、クラスの仲間で考えたり、アイデアを出し合ったり、時には失敗したりしながら、ファシリテーターの方から出される課題に次々とチャレンジをしていったようです。遠足のスローガンは「赤く皆で Lets Go!」でした。学年主任の畠中先生からも「仲間の声を聴いて実行しようとする人、自分にできることを考え、行動し

ていた姿が良かった」との話があり、赤学年の生徒の皆さんにとって、大きな一歩を踏み出すことのできた行事だったようです。先日、遠足の振り返りの学年集会が行われ、各クラスから自分たちのクラスの良さや強み、一方で課題や改善策など、学年で共有する時間がありました。現在、1学年の教室前廊下にその振り返りが掲示されています。大切なのはこれからの生活に生かし、一人ひとりがつないでいくことなのではないかと思います。

SDGsにつながる本の展示会

学校司書 梶村 ちほ

先日、文化学習発表会実行委員会の主催で各クラスが担当する SDGs の目標の抽選会が行われました。図書委員会では7日の放課後に展示準備をし、8日より「SDGs につながる本の展示会」を開催しています。放送委員会のお昼の放送「放送ブックトーク」のお知らせコーナーで宣伝したところ、初日から大変にぎわっています。担当する SDGs の目標が決まって「さあ、どうしよう?」と感じた生徒が、ワークシートと筆記用具を持って展示の前で話し合ったりメモを取ったりする姿が見られます。本に添えた紹介カードや各クラスに配布したブックリストは昨年度の一年生が「SDGs につながる本を紹介しよう」という学習をした際の作品です。



6月中旬より各クラスで調べ学習を進めていきますが、書籍を使った調べ学習とクロムブック等を活用した IT での調べ学習のそれぞれの良さや難しさを体験してほしいと思っています。ひとりひとりが図書と IT を上手に活用して多面的に調べることや、学校全体の取組に合わせた展示会の準備や宣伝を生徒自身の手で行うのは中学校ならではの活動です。学校図書館からもできるかぎりの支援をしていきたいと思っています。



書籍を目標ごとに展示しています。図書委員会 SDGs 班の皆さんが準備をしました。



スクールカウンセラー長谷川先生よりお知らせ

★7月の開室日は、**8日(木)、15日(木)、16日(金)**です。相談時間は、9:30~16:30(予約制)専任や担任の先生等を通して、または、直接 SC 用 電話(045-972-0335)でお申し込みください。電話相談もお気軽にご利用ください。

第28回 横浜環境活動賞 児童・生徒・学生の部で「実践賞」受賞

横浜市環境創造局が開催している環境活動賞児童・生徒・学生の部において、本校が「実践賞」を受賞。記者発表を受けて、6月11日に表彰式がありました。市ケ尾中が数年かけて取り組んできたことが、結果として受賞につながりました。卒業生の皆さんにも伝えたいお知らせです。

令和3年度 横浜子ども国際平和スピーチコンテストで市中生が最優秀賞を受賞

先日青葉区国際平和スピーチコンテストの審査会があり、3年1組 大矢 果柊さんが見事に最優秀賞を受賞しました。7月に行われる横浜市の本選に出場します。本選での活躍も楽しみです。